

この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
このハイバックレザーチェアは組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

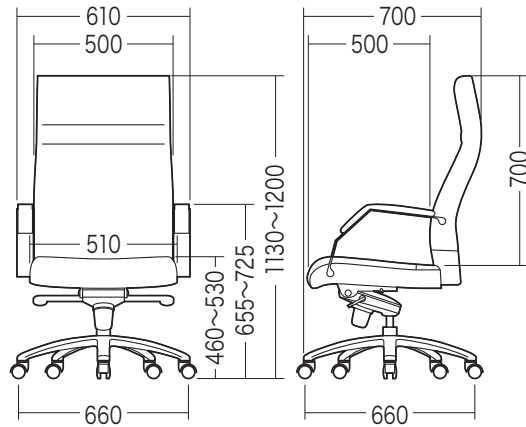
**組立説明書は組立て後も
大切に保管してください。**

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

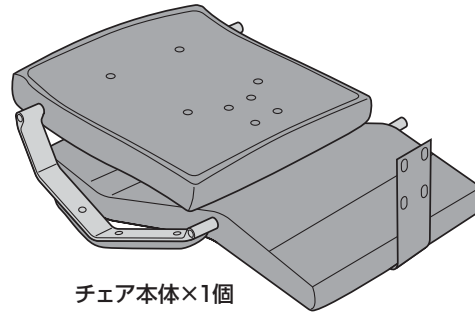
★用意していただくもの……

手袋 (組立て時のケガ等を防ぐために必ず着用してください)

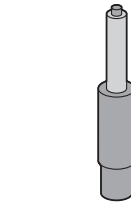
完成図



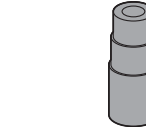
組立て部品



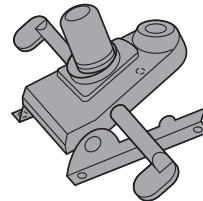
チェア本体×1個



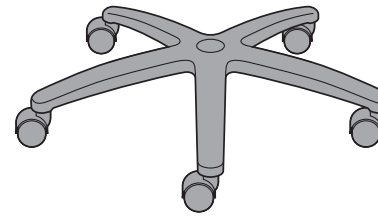
ガスシリンダー×1本



シリンダーカバー×1個



座面ブラケット×1個



レッグフレーム(キャスター付き)×1個

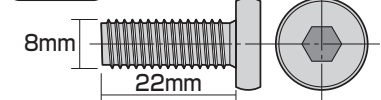


ワッシャー×8枚

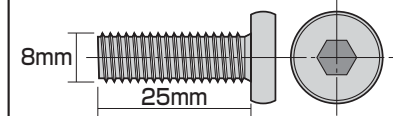


キャップ×4個

使用ボルト



ボルトA×4本 (M8×22)



ボルトB×4本 (M8×25)



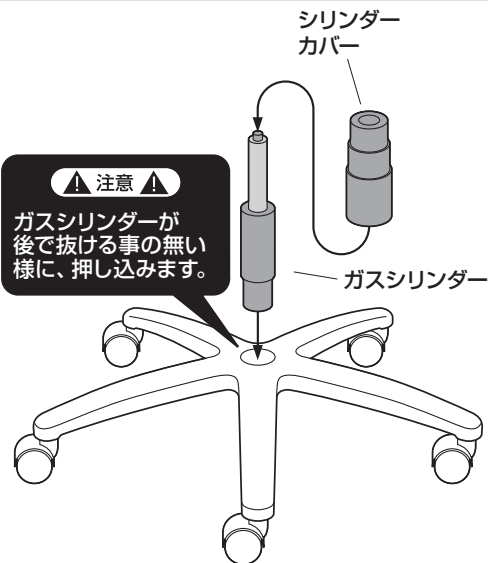
六角レンチ(小)×1本



六角レンチ(大)×1本

1

ガスシリンダーとシリンダーカバー
をレッグフレームに差し込みます。



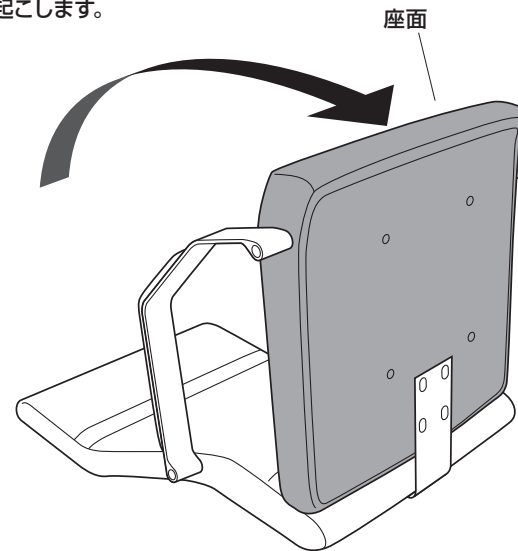
⚠ 注意 ⚠

ガスシリンダーが
後で抜ける事の無い
様に、押し込みます。

2

座面を起こしてから、座面、背もたれ、肘あての袋を取り除きます。

① 座面を起こします。



座面

② 座面、背もたれ、肘あての保護用の袋を破って取り除きます。

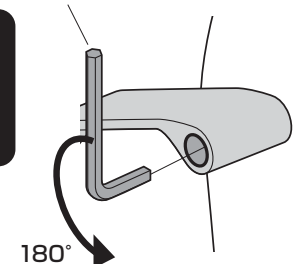
肘あて拡大図

※肘あてに引っ掛かり袋が取りにくい場合は
ボルトを180° だけ緩めます。

⚠ 注意 ⚠

ボルトが肘あてから
外れてしまうので、
180° 以上回さない
でください。

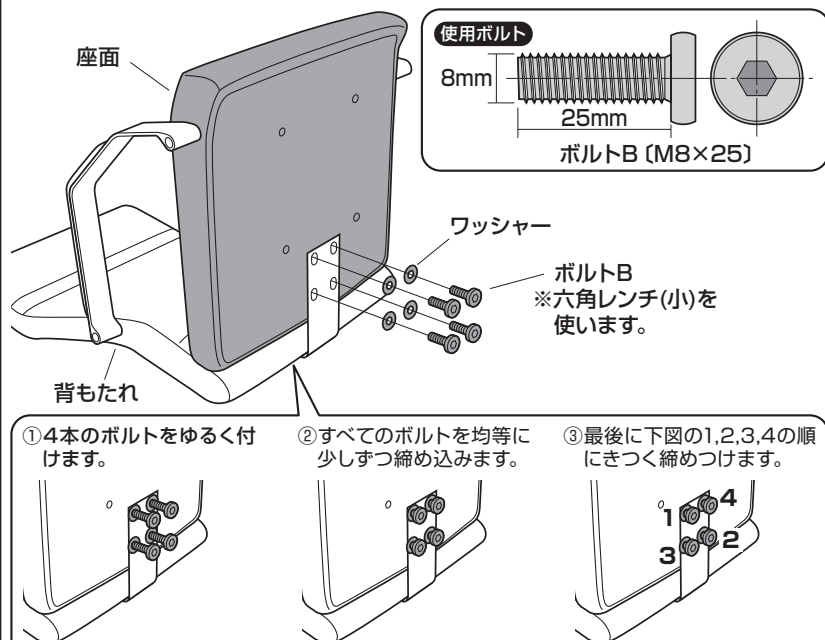
六角レンチ(大)



180°

3

座面を背もたれに固定します。



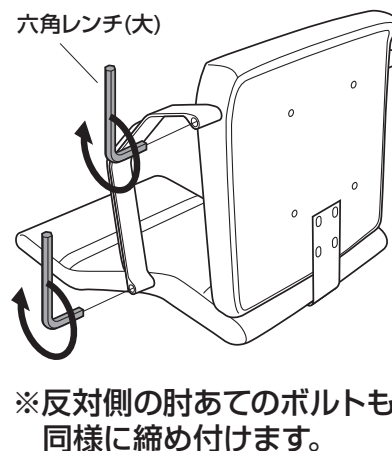
4

肘あてのボルトを締め付けます。

※肘あてのボルトを六角レンチ(大)でしっかりと締め付けます。

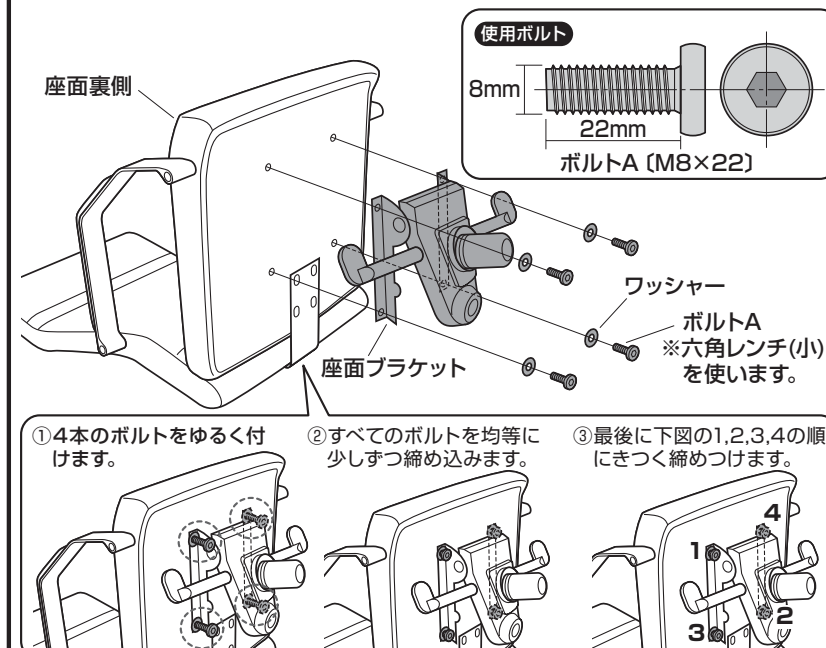
⚠ 注意 ⚠

※締め付ける前にキャップを取付けないでください。



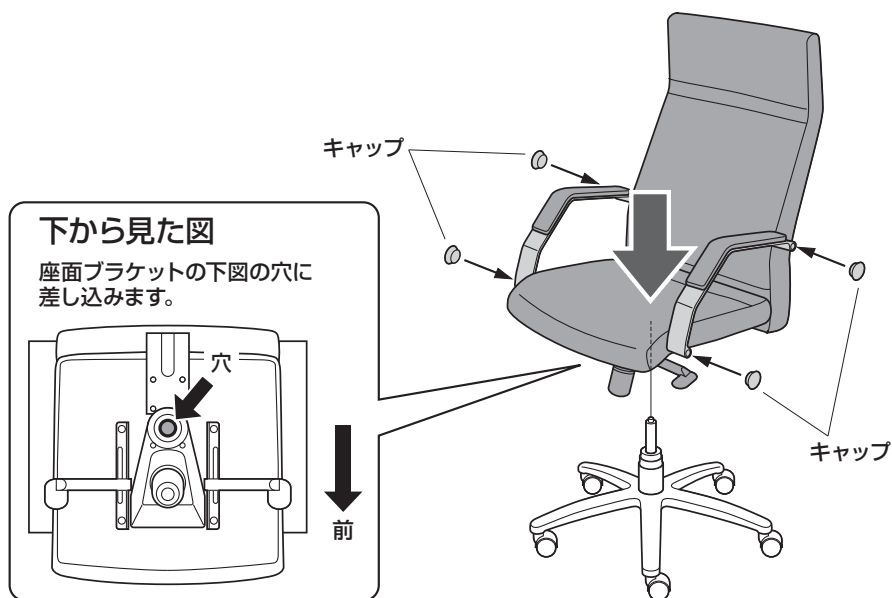
5

座面裏側に座面ブラケットを取付けます。



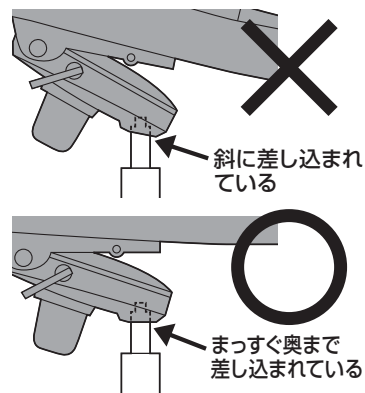
6

ガスシリンダーに座面ブラケットを差し込み、肘あてにキャップを取付けて完成です。



⚠ 注意 ⚠

座面ブラケットをガスシリンダーにまっすぐ奥まで差し込んでください。座面ブラケットが斜に差し込まれていると、奥まで差し込まれず、ガスシリンダーが正常に作動しない場合があります。



最後に

※ガスシリンダーが深く差し込まれるように、座面にしっかり体重をかけてください。

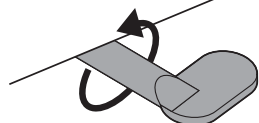


※ガスシリンダーが深く差し込まれていないと、座面の高さ調節ができません。
 ※何度か座面に体重をかけてガスシリンダーを確実に差し込んでください。
 ※体重の軽い方ではガスシリンダーが深く差し込まれない場合があります。
 ※固定が不十分ですと、チェアを持ち上げた時にレッグフレームが抜け落ちる場合があります。

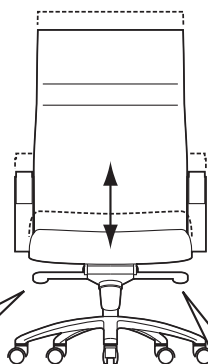
各部の調節方法

⚠ 注意 ⚠

レバーを引き上げてガスシリンダーが正常に作動することを確認してから使用してください。正常に作動しない場合はガスシリンダーが奥まで差し込まれていない場合がありますので、座面ブラケットを差し込み直してください。

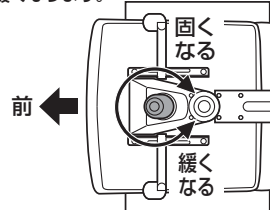


レバーを矢印の方向へ回転させると座面の高さ調節ができます。



下から見た図

下から見て、ツマミを時計回りに回すとロックングが固くなり、反時計回りに回すと緩くなります。



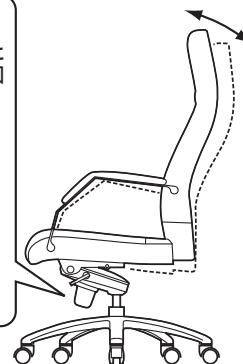
前 ←

ロックング可能



角度固定

ロックング中にレバーを下方向に回転させると背もたれを任意の角度で固定することができます。



チェアの品質表示

外形寸法: 幅660×奥行700×高さ1130~1200mm (座面高さ460~530mm)
構造部材: 座部/合板 背もたれ部/合板 脚部/スチール 肘あて/スチール
キャスター部/ナイロン 張り材: 本革(PUコーティング) クッション材: ウレタンフォーム

⚠ 使用上の注意 ⚠

- 直射日光の当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。
 - 滑りやすい床面で使用しないでください。
 - 用途以外で使用しないでください。
 - 2ヶ月毎を目安に、ボルトやネジを定期的に締め直してください。
 - ボルトやネジがゆるんだ状態では使用しないでください。
 - 座面、肘あての上に登らないで下さい。転倒の原因になります。
 - 可動部に手足などを挟まないように注意してください。
 - 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
 - 座面に勢いよく座らないでください。勢いよく座ると、座面に体重の3~4倍の荷重がかかり、チェアが破壊される恐れがあります。
 - 同時に2人以上で腰掛けしないでください。
 - 各調整ボルト、ネジ、ビスなどを含むパーツ類が1つでも紛失、破損、消耗した場合は、純正部品による修理が完了するまで使用しないでください。
- ※以上の注意に従ってご使用いただかない場合、大きな事故につながる危険がありますので、必ず守ってください。